
やらまいか@gri forest ニュース 344号
(2024年1月15日配信)

【目次】

■--ビジネスお役立ち情報--■□■□■

1 「米マッチング商談会2023」が開催中

■--お知らせ--■□■□■

- 1 「みどりの食料システム戦略」を語る新たな動画公開
- 2 第11回「食品産業もったいない大賞」の受賞者決定
- 3 webマガジン「aff」12月号について

■--西部農林活動リポート--■□■□■

・西部農林活動リポート(12月)

■--ビジネスお役立ち情報--■□■□■

1 「米マッチング商談会2023」が開催中

業務用米に特化した「米マッチング商談会2023」が開催中です。
現在、大阪、名古屋、仙台会場にて、米生産者の皆さまの参加を募集中です。参加は無料です。

- このようなニーズをお持ちの方はぜひご参加ください
 - ・業務用米の新たな販路を開拓したい
 - ・実需者(中食・外食事業者等)との契約栽培などで規模拡大・安定取引を行いたい
 - ・実需者がどのようなニーズを持っているか知りたい
 - ・これまで関わったことのない新たな実需者と繋がりたい

●会場での商談会

- ・令和6年1月18日(木):大阪
- ・令和6年2月9日(金):名古屋
- ・令和6年2月15日(木):仙台

- 参加希望の生産者の皆様は、以下のURLから事前にお申し込みください

<申し込み及び商談会の詳細はこちら>

→ <https://kome-matching.com/>

※リンク先に令和5年11月21日、22日オンライン商談会、12月19日東京会場の開催レポートを掲載しております。

商談会の様子をぜひご確認ください。

●お米の取引相手を見つけたい方は、業務用米マッチングサイトも是非ご活用ください

<業務用米マッチングサイトはこちら>

→ <https://meet.kome-matching.com>

■--お知らせ--■□■□■

1 「みどりの食料システム戦略」を語る新たな動画公開

農林水産省は、「みどりの食料システム戦略」をビジネス視点から有識者に語っていただく新たな動画をビジネス映像メディア「PIVOT」で公開しました。

省公式 YouTube チャンネル「maffchannel」でも、本動画の短編動画を掲載していますので、是非ご覧いただくとともに、イベント等の機会にも幅広くご活用いただけましたら幸いです。

●登壇者

オイシックス・ラ・大地株式会社 代表取締役社長 高島 宏平氏

株式会社ニューラル 代表取締役CEO 夫馬 賢治氏

農林水産省大臣官房 みどりの食料システム戦略グループ長 久保 牧衣子

●詳しくはこちら

→ <https://www.youtube.com/watch?v=GVzVEYRGkHk>

2 第11回「食品産業もったいない大賞」の受賞者決定

食品産業の持続可能な発展に寄与する食品関連事業者等を表彰する第11回「食品産業もったいない大賞」について、農林水産大臣賞、農林水産省大臣官房長賞など各賞の受賞者が決定しました。

表彰式及び受賞者による事例発表会が令和6年2月13日（火）に一般公開されます。

●表彰の概要

「食品産業もったいない大賞」は、公益財団法人食品等流通合理化促進機構が主催、農林水産省が協賛して、食品産業の持続可能な発展に向け、「省エネルギー・CO2削減」、「廃棄物の削減・再生利用」、「教育・普及」等の観点から、環境対策に取り組み、顕著な実績を挙げた食品関連事業者等を表彰する取組です。

この度、第11回「食品産業もったいない大賞」の受賞者が決定しました。

●受賞者について

第11回「食品産業もったいない大賞」の受賞者は以下のとおりです。

<農林水産大臣賞（1点）>

- ・長崎県立諫早農業高等学校 生物工学部（長崎県諫早市）
フードロスニュートラル活動で食品ロスから次の食品へ！
～離島との連携で行う食品残渣堆肥づくり～

<農林水産省大臣官房長賞（3点）>

- ・キューピー株式会社（東京都渋谷区）

資源の有効活用、もったいないを価値あるものへ。食品残渣廃棄マヨネーズの有効活用

- ・特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン（東京都大田区）
「グッドごはん」ひとり親家庭を対象としたフードバンク事業
- ・株式会社 Mizkan Holdings（愛知県半田市）
～ミツカンと京都市で協定を結び、家庭の食品ロス削減を提案～
野菜を無駄なくおいしく食べつくす！『もったいない菜漬け・もったいない鍋・まるごとベーカリー』

<食品産業もったいない大賞審査委員会審査委員長賞（2点）>

- ・佐賀県立伊万里実業高等学校 フードプロジェクト部（佐賀県伊万里市）
ストップ食品ロス！～地域で創る伊万里サステナブルシティ計画～
- ・株式会社ファミリーマート（東京都港区）
ファミマフードドライブ

●表彰式、受賞者の取組概要等の本表彰に関する詳細は、以下のページをご参照ください
（リンク先：公益財団法人食品等流通合理化促進機構webページ）

<https://www.ofsi.or.jp/mottainai/kekka11/>

3 webマガジン「aff」12月号について

「aff（あふ）」は、消費者の皆さん、農林水産業関係者、そして農林水産省を結ぶwebマガジンです。
農林水産省が編集・発行し、株式会社角川アスキー総合研究所が編集協力しています。

<12月号PDF版のURL>

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2312/pdf/aff2312-all.pdf>

（1）特集「知って食べてもっとおいしい 最新農業技術」
私たちの毎日の食卓は、様々な農業技術によって支えられています。
今回はその中の数例を紹介します。こうした技術を知ることで、日々の食事に対する考え方も変わってくるかもしれません。

<内容>

- ・私たちの食卓から見えてくる農業技術
- ・AI搭載 病害虫診断アプリを緒方湊さんが体験
- ・未来の食卓はどうなるの？研究者にインタビュー
- ・輸入原料に頼らない国内資源由来の肥料をつくる

（2）連載「旅する農業遺産」和歌山県 世界農業遺産 みなべ・田辺の梅システム
農業遺産は、特徴的かつ伝統的な農林水産業を営む地域であり、世界農業遺産と日本農業遺産の2種類があります。

世界農業遺産は国際連合食糧農業機関（FAO）により、日本農業遺産は農林水産大臣により認定されます。

今回は、世界農業遺産の一つである和歌山県の「みなべ・田辺地域」が紹介されています。

■--西部農林活動レポート--■□■□■

西部農林活動レポート（12月）
